壺川小学校　学校便り　№１４　　2020 年 10 月 23 日（金）

# 命と笑顔が輝く壺川小

文責　校長　藤米田成二

## ５年生集団宿泊教室に行ってきました。

活動前、話をよく聞いています。

１０月１４日（水）１５日（木）の１泊２日で菊池少年自然の家で「集団宿泊教室」が行われました。（これまでは「金峰山少年自然の家」を使っていましたが、耐震工事中のため昨年度から市外の施設で行われています。）

新型コロナウイルスが拡がりを見せる中でしたので、施設側の新型コロナ対策を十分に把握し、我々職員も引率で使用したことがない施設ということで入念に計画等の確認をしていきました。（担任は事前にハイキングコースの下見もしていました。）

参加者全員の日頃の行いが良かったからか、２日間とも素晴らしい秋晴れの下、すべての活動を行うことが出来ました。子どもたちが考えたスローガン「学びの杜で自分を見つめ自分と出会いみんなで仲良く楽しもう」のとおり、集団行動を通して自分自身を振り返るよい機会になったと思います。今回「相手意識」をテーマに班の友達を励ます姿や協力して活動する姿が見られました。体験を通して学ぶことはとても大切ですね。素晴らしい集団宿泊教室になりました！

## 学びの秋　～ホンモノにふれ感性を育む授業～

前回６年生の子どもたちが「確かな日本語を育む　日本語大好き！」の授業を受けましたが、今回は、４年生の子どもたちがホンモノの「芸術」にふれる授業を受けました。

箏も三味線も姿勢が大切だそうです。

箏や三味線、尺八に笛、和太鼓等の楽器を使った演奏をしてくださり、最後には子どもたちにそれぞれの楽器を体験させてくださったのは「和楽器にぎわい座」の４人の皆様です。お正月によく聞く「春の海」から始まり、大人気アニメの「紅蓮華」を箏と三味線で演奏、「おてもやん」や「牛深ハイヤ」等たくさんの曲を演奏してくださいました。和太鼓の音は座っているとおなかにズンズンと響くほどの迫力でした。その後、子どもたちが希望した楽器を体験させてもらい、子どもたちは緊張しながらも笑顔いっぱいでした。弾き方を教えていただき、子どもたちが「ソーラン節」を楽器で演奏しましたが見事な演奏になりました。

前回もそうでしたが、その道を究めた方の技にふれ、感じることはとても貴重で大切な時間だと思います。今回の授業も子どもたちにとって、素晴らしい体験になりました。

## これから学びの秋が始まります。

子どもたちにとって、実際に体験することはとても大切です。実際に見たり聞いたりすることで、知識が経験と結びつき、自分のものとなります。そのために各学年では学習に合わせた見学旅行を計画しています。今年、新型コロナウイルスの影響で１，２年生はバスではなく徒歩による校外学習としました。それぞれの学年の活動をご紹介します。

◇１年生　29 日(木)『熊本城』『監物台樹木園』学校から徒歩で行き、熊本城の見学のほか樹木園や三の丸公園で秋の植物採集や虫探しをします。秋を満喫する予定です。

◇２年生　21 日(水)『市立博物館』『県立美術館』学校から徒歩で博物館へ行き、展示物やプラネタリウムを見学し、美術館で彫刻探しをしました。二の丸公園でのお弁当、おいしかったね。

◇３年生　22 日(木)『優峰園・フンドーダイ工場・熊本港』フンドーダイの工場見学で沢山学び、そしてミカン狩り。雨の中でしたが、楽しく学びました！ミカンを１０個採りました。

◇４年生　30 日(金)『通潤橋・史料館・円形分水』熊本が誇る通潤橋です。遠い場所ですが、実際の石橋を見ると、そのすごさが良く分かります。円形分水や史料館で学びを深める予定です。